

施策評価シート

施策番号【5-2】

評価年度	令和5年度	事業実施年度	令和4年度	施策主管次長名	原田 久三
施策番号	5-2	施策名	環境にやさしいまちにしよう	総合計画掲載頁	128~131
主担当部名	市民経済部				
関連課名	生活環境課、企画政策課				

3 施策の評価

ANALYSE & CHECK(分析・評価)

1 総合計画の目標指標 PLAN & GOAL (中間目標値と最終目標値の確認)

取組分野1	地球環境の保全	R5 目標値	R10 目標値
指標名	CO2総排出量		
指標の定義	市内におけるCO2総排出量	90万トン以下	83万トン以下
取組分野2	循環型社会	R5 目標値	R10 目標値
指標名	再利用資源回収率		
指標の定義	家庭系ごみの総排出量に占める再利用資源回収量の割合	27%	28%
取組分野3		R5 目標値	R10 目標値
指標名			
指標の定義			
取組分野4		R5 目標値	R10 目標値
指標名			
指標の定義			
取組分野5		R5 目標値	R10 目標値
指標名			
指標の定義			

2 成果指標 DO & REPLAN (実績を計上し計画値を再設定)

指標①	取組分野1	地球環境の保全						
	成果指標名	「エコエネルギー促進事業補助金」利用件数	単位 件	R1実績 5,625	R2実績 5,924	R3実績 6,261	R4実績 6,826	R5目標 7,150
	対象	市民	指標設定の考え方	市内におけるCO2排出量を削減するため、「エコシステム」及び「エコカー」導入を図り、購入等に対する助成を行う。				
			把握方法	累計補助件数				

指標②	取組分野1	地球環境の保全						
	成果指標名	「再生可能エネルギー普及啓発事業」利用者数	単位 件	R1実績 5	R2実績 6	R3実績 7	R4実績 8	R5目標 17
	対象	事業者	指標設定の考え方	再生可能エネルギーの普及啓発のため、省エネ診断等の事業を実施する。				
			把握方法	省エネ診断等の事業実施件数(累計)				

指標③	取組分野2	循環型社会						
	成果指標名	資源ごみ回収推進活動数	単位 件	R1実績 29	R2実績 15	R3実績 16	R4実績 16	R5目標 30
	対象	資源ごみの回収団体	指標設定の考え方	ごみの減量と資源の有効活用を図るため、資源ごみの回収団体に対する支援を行う。				
			把握方法	資源ごみ回収団体の活動件数				

指標④	取組分野							
	成果指標名		単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標
	対象		指標設定の考え方					
			把握方法					

指標⑤	取組分野							
	成果指標名		単位	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標
	対象		指標設定の考え方					
			把握方法					

施策の分析 (現状の確認と近隣調査)					
施策の現状	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ・省資源並びにCO2削減に取り組むため、住宅系クリーンエネルギーシステムを設置した場合と低公害車を購入した市民及び低公害車を購入した事業者に対して助成を行っている。 市内において活動する小中学校PTA、子ども会等の団体が資源ごみ回収事業を行った際に、回収量に応じて助成を行い、リサイクルの推進を図っている。 				
成果向上に向けての市民と行政の役割分担	<table border="1"> <tr> <td>市民</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> CO2削減など自然環境への負荷軽減のため、電気・水の節約などの生活様式の見直しを行うとともに、再生可能エネルギーの必要性を理解し、その利用に努める。 市民は、分別回収やリサイクル活動に努め、ごみの排出の少ない生活様式への転換を行う。事業者は、事業活動に伴う廃棄物の抑制を目指し、リサイクルによるゼロエミッション(排出量の実質ゼロを目指すこと)を実践する。 </td> </tr> <tr> <td>行政</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 地球環境の負荷が少なく、温室効果ガスを削減した低炭素社会の実現を目指すため、省電力、省エネルギー促進のための補助制度の実施や環境保全のための各種PRを行う。 市民のリサイクル意識を向上し、資源の再利用や再資源化を目指すため、4Rに関する各種PRを実施する。 </td> </tr> </table>	市民	<ul style="list-style-type: none"> CO2削減など自然環境への負荷軽減のため、電気・水の節約などの生活様式の見直しを行うとともに、再生可能エネルギーの必要性を理解し、その利用に努める。 市民は、分別回収やリサイクル活動に努め、ごみの排出の少ない生活様式への転換を行う。事業者は、事業活動に伴う廃棄物の抑制を目指し、リサイクルによるゼロエミッション(排出量の実質ゼロを目指すこと)を実践する。 	行政	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境の負荷が少なく、温室効果ガスを削減した低炭素社会の実現を目指すため、省電力、省エネルギー促進のための補助制度の実施や環境保全のための各種PRを行う。 市民のリサイクル意識を向上し、資源の再利用や再資源化を目指すため、4Rに関する各種PRを実施する。
市民	<ul style="list-style-type: none"> CO2削減など自然環境への負荷軽減のため、電気・水の節約などの生活様式の見直しを行うとともに、再生可能エネルギーの必要性を理解し、その利用に努める。 市民は、分別回収やリサイクル活動に努め、ごみの排出の少ない生活様式への転換を行う。事業者は、事業活動に伴う廃棄物の抑制を目指し、リサイクルによるゼロエミッション(排出量の実質ゼロを目指すこと)を実践する。 				
行政	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境の負荷が少なく、温室効果ガスを削減した低炭素社会の実現を目指すため、省電力、省エネルギー促進のための補助制度の実施や環境保全のための各種PRを行う。 市民のリサイクル意識を向上し、資源の再利用や再資源化を目指すため、4Rに関する各種PRを実施する。 				
近隣市町との比較	リサイクル率の比較(R3) みよし市15.6%、豊田市18.3%、刈谷市15.2%、日進市25.9%、東郷町19.8% (出典 令和3年度一般廃棄物処理事業実態調査 愛知県)				

施策の評価 (活動の振り返りと課題の明確化)	
令和3年度以前の活動	<ul style="list-style-type: none"> 住宅系地球温暖化対策設備を設置した市民、低公害車を購入した市民及び事業所に対して助成を行った。 産学官連携による「みよし市ゼロカーボンシティ推進検討会」を設置し、今後の本市が目指すべき方向性の検討を開始した。 市内で活動する小中学校PTA、子ども会等の団体が実施する資源ごみ回収事業に対して助成を行った。 家庭ごみ計画収集でプラスチック製容器包装の収集を開始した。(R2) ごみ分別アプリ「さんあ〜る」の運用を開始した。(R2) 市内3箇所目となるリサイクルステーションを設置した。(R2) 第2次みよし市環境基本計画を策定した。(R2)
令和4年度の活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 住宅系地球温暖化対策設備を設置した市民、低公害車を購入・リースした市民及び事業所に対して助成を行った。 ゼロカーボンシティ推進のための施策案、数値目標をみよし市ゼロカーボンシティ推進検討会で協議、決定した。 市内で活動する小中学校PTA、子ども会等の団体が実施する資源ごみ回収事業に対して助成を行った。 ごみ分別アプリ「さんあ〜る」の運用。 リサイクルステーション(メグリア三好店駐車場)の建替えの設計を行った。
積み残し課題等	<ul style="list-style-type: none"> 市内のCO2総排出量削減のためには、市民・事業所・行政全体の取り組みが必要であり、そのための施策の検討・実施が必要。 食品ロス対策

4 活動計画 ACTION & PLAN(目標を達成するために起こす行動)

令和5年度以降の施策目標達成に向けての取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 令和4(2022)年度までの各種調査結果を踏まえ、ゼロカーボンシティ推進のための事業モデル及び事業化に際して、その事業化可能性を検討し、令和5(2023)年度から令和6(2024)年度までの2か年で、本市の地球温暖化対策実行計画としての「ゼロカーボンシティ推進計画」を策定する。 ごみの分別方法の周知により、ごみの減量化とリサイクル率の向上を図る。 リサイクルステーション(メグリア三好店駐車場)の老朽化に伴う建替え工事を着手する。 食品ロス削減のための啓発を実施する。
施策目標達成に向けての令和5年度の活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 令和4(2022)年度までの調査結果を踏まえ、ゼロカーボンシティ推進検討会で事業モデルを検討するとともに、事業化に際して、その事業化の可能性検討を実施。併せて、事業の精緻化をするための新たな組織体制の検討。 プラスチック製容器包装・プラスチック製品廃棄物の一括分別回収(リサイクル)の開始。 リサイクルステーション(メグリア三好店駐車場)の建替え工事の実施、開設。 市イベント時にフードドライブの実施や毎年10月の「食品ロス削減月間」に合わせた広報での啓発などにより食品ロス削減を図る。